

11月号

ハニ養だより



青森県立八戸第二養護学校

平成30年10月26日

校長だより



「芸術の秋」

校長 上澤 司

芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋、行楽の秋、食欲の秋・・・皆さんは、どんな秋をお過ごしでしょうか？

運動オンチな私は、もっぱら食欲の秋。さつまいも、カボチャ、長いも、ぶどう、柿、栗、りんご・・・「おいしい」が止まりません。

先日、芸術の秋と洒落込んで、ある音楽発表会を鑑賞しました。本校に在籍する子供たちと卒業生たちが多数、出演していました。本校でも11月に学習発表会を実施していますが、その時の様子とはひと味違い、体中で表現しながら情熱的に一生懸命歌う姿や、舞台上でたった1人でピアノや楽器を演奏する堂々とした姿に、涙が出るほど感動しました。発表していた子どもたちにとっては、週に1度、短い時間での練習だったと思いますが、1年の積み重ねと成長を感じる立派な発表でした。ただただ、感動し、自分自身、慌ただしい日々を追われ、我を見失いそうな時に心から癒やされる時間を過ごすことができました。

音楽発表会に限らず、うみねこマラソンや県障害者スポーツ大会などのスポーツで活躍する子どもたち、書道展や絵画展などの芸術分野で活躍する子どもたち、ダンス発表会でDA PUMP 顔負けのパフォーマンスを披露する子どもたちの顔は、いつも達成感に満ちています。

学校生活の場でも、一人一人が自分の強みを見つけ、のびのびと活動し、達成感を得る体験を大切にし、「豊かな心」の育成を忘れることのないよう、教育活動を推進していこうと改めて痛感した「秋」でした。

